

2018年

10月号

農林水産省
北海道農政事務所
北見地域拠点

ず〜むあっぴ☆ オホーツク

篠根果樹園のりんご「旭」

寒冷なオホーツク地域でりんごを作り続ける！ 6次産業化にも挑戦



オホーツクオーチャード(株)
「篠根果樹園」(北見市)



🍏 篠根果樹園さんの紹介

北見市には、りんごを栽培している「篠根果樹園」さんがいます。

篠根果樹園さんでは、3haの畑で約15種類・700本のりんごの木を栽培しています。

そのうち、昔ながらのシャキッと堅い食感と甘酸っぱさが人気の品種「旭」は約100本。

直売所でりんごを買い求めるお客さんは、オホーツク管内の方がほとんどですが、ネット販売のお客さんの7割は道外の方だそうです。

🍏 りんごの生産農家の状況

昭和45年当時は、道内でりんご生産農家が3,227戸ありましたが、平成27年には353戸に減少し、現在、北見市内では篠根果樹園さんを含む2軒のみとなりました。

🍏 現在もりんごを生産している理由

代表の篠根克典さんにお話を伺ったところ、「旭の熱狂的なファンがおり、この方たちのためにも寒冷な地域のりんごを守っていかなければならない。」と話されていました。

※「ふじ」が全国のりんご生産量の約半分を占めています。

🍏 6次産業化にも挑戦

篠根果樹園さんでは生のりんごの販売だけではなく、りんごを様々な形で楽しんでいただくために、コンフィチュール(ジャム)やシードルを販売しています。

シードルは、平成26年に「旭」を原料にした商品化に着手し、試作を重ねて平成29年秋に販売を開始しました。

🍏 今後の取組予定

りんごの更なる販路拡大や、収穫作業が一時期に集中してしまう課題に対応するため、収穫時期のバランスを考えた品種選びを進めたいとのことでした。

また、コンフィチュールの種類を増やしたり、「旭」のアップルパイにも挑戦したいと話されていました。



【「旭」の他にも「紅つがる」や「つがる」など
収穫間近のりんごの木々】

🍏 シードルでグッドデザイン賞受賞 🍏

「ジャパン・シードル・アワード2018」のグッドテイ
スティング部門で日本勢最高の二つ星獲得。
また、グッドデザイン部門では3位に入賞しました。

問い合わせ先 オホーツクオーチャード(株)(篠根果樹園)
ホームページ <http://apple-shinone.com/>
ネットショップ <http://apple-shinone.shop-pro.jp/>



【「旭」のシードル】



地域の食育イベントに定着！



食べる・たいせつフェスティバル2018in北見 9/29(土)

サンドーム北見、サンライフ北見

9月29日、生活協同組合コープさっぽろは、「いつきても楽しめるイベントに」をテーマに、「食べる・たいせつフェスティバル2018in北見」を開催しました。このイベントは本年度で9回目を迎え、食べ物や健康、暮らし、環境をテーマにした体験や学びを通して「食べることの大切さ」を発見できる地域の食育イベントとして定着しています。

北見地域拠点は、道東では少ないお米づくりへの関心を高めてもらうため、「もみすり・精米体験」を行い、子供たちのみならず、大人の方にも大人気でした。



【粳すり体験の様子】



【精米体験の様子】



【世界のお米の展示】

平成31年度予算概算要求について「農林水産業・地域の活力創造プラン」等に基づく農林水産業全般にわたる改革を着実に実行するため、担い手への農地集積・集約化等による構造改革の推進や、強い農業のための基盤づくりと「スマート農業」の実現など、8本の柱に基づく予算を要求しています。

詳しくは、農林水産省ホームページをご覧ください。

概算要求の概要は、下記のホームページをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/j/budget/index.html>

「補助金等の逆引き辞典」もご活用下さい。

逆引き事典



編集後記 先月6日未明、出張先の札幌のホテルで地震に遭いました。自宅に戻れたのは8日の夕方になってからでした。水・食料・電気のありがたみを痛感しました。被災された方々の1日でも早い復旧をお祈りいたします。(かし)

編集：農林水産省北海道農政事務所 北見地域拠点
〒090-0018 北見市青葉町6-8 北見地方合同庁舎
TEL 0157-23-4171 FAX 0157-23-5358
北見地域拠点HP <http://www.maff.go.jp/hokkaido/kitami/index.html>